



自治体消防制度70周年記念シンポジウム 「日本消防会議」の開催

総務課

平成30年3月6日に、自治体消防制度70周年記念シンポジウム「日本消防会議」を消防庁、日本消防協会、全国消防長会の共催により、日本消防会館ニッショーホールにて開催しました。

近年、大規模な地震、局地的な集中豪雨など自然災害が複雑化、多様化しており、消防活動の対象も拡大変化するとともに、住民の防災に対する意識や消防に対する期待も一層高まっています。

また、人口減少社会や超高齢化社会が到来し、地域コミュニティの変容など、消防をとりまく社会も大きく変化しており、今度の見通しも決して容易ではないことが想定されます。

そこで、日本消防会議では、消防を取り巻く状況の変化に着目し、「変化への対応—これからの日本消防」をテーマとしました。シンポジウム第1部では、日本消防協会会長の秋本敏文氏と8名のパネリストで討議を行い、第2部では、会場の参加者を交え、幅広い意見交換が行われ、今後の日本の消防のあり方、方向性を導く契機となりました。

【日本消防会議概要】

- 開会挨拶
- 自治体消防70周年の歩みと今後の課題
東京理科大学総合研究院教授 小林 恭一氏
- シンポジウム第1部
日本消防協会会長 秋本 敏文氏（コーディネーター）
消防庁次長 緒方 俊則氏
日本消防協会副会長 滋賀県消防協会会長 植田 和生氏
全国消防長会副会長 横浜市消防局長 坂野 満氏
全国知事会 徳島県知事 飯泉 嘉門氏
全国市長会 立川市長 清水 庄平氏
全国町村会 川上村長 藤原 忠彦氏
兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長 室崎 益輝氏
東京理科大学総合研究院教授 小林恭一氏
- シンポジウム第2部
- 「日本消防会議」宣言



シンポジウム第1部の様子



シンポジウム第2部の様子

シンポジウムの最後に、「日本消防会議」宣言が行われ、自治体消防制度70周年に当たり、日本消防の総合力の一層の強化が宣言されました。

消防庁としても、日本消防会議での議論を踏まえ、消防を取り巻く変化を的確にとらえ、中長期的な視点を持って、変化に対応するための更なる消防防災体制の充実強化に努めてまいります。

【「日本消防会議」宣言】

自治体消防制度70周年に当たり、「変化への対応」を基本テーマとして開催した記念シンポジウム「日本消防会議」において、国民の安全をより確かなものにするため、消防をとりまく状況の大きな変化を真正面から受けとめつつ、消防関係者は広く総力を結集し、より強い連携のもと、日本消防の総合力の一層の強化をめざすものとする。

問合わせ先

消防庁総務課
TEL: 03-5253-7506 (直通)